

令和5年度の主な取組状況（概要）

1 相談対応

（1）広域専門相談

①相談件数

令和5年度は、令和6年1月末時点で137件（令和4年度：137件）の相談があり、うち131件について相談対応を終了

②主な相談事例

令和5年度前期における主な相談事例は別紙のとおり

（2）市町村障害者相談員研修会の開催

①日 時 令和5年10月16日（月）

②場 所 京都テルサ（テルサホール）

③概 要 一般社団法人京都府身体障害者団体連合会との共催により、身体障害者相談員、知的障害者相談員、その他京都府及び市町村が委嘱する障害者相談員、行政関係者等を対象とした研修会を開催（参加者156名）。

2 京都府障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らしやすい社会づくり条例の一部改正

（1）条例改正

障害者差別解消法の改正に伴い条例を一部改正し、法施行に合わせ本年4月から施行

①事業者による合理的配慮の義務化

②府障害者相談等調整委員会での助言・あっせんの対象に合理的配慮の不提供案件の追加

③特定相談等に従事する人材の育成及び確保その他の必要な体制の整備

（2）事業者による合理的配慮の提供に係る説明会

①日 時 令和6年2月28日（水）

②場所等 府立歴彩館（47名）及びZoom（193名）

③概 要 府職員から合理的配慮と環境整備の関係や合理的配慮の具体的事例を、障害当事者4名からは、どのような合理的配慮を求めるかを中心に説明

（3）広報掲載

『きょうと府民だより』3月号に特集記事を掲載（配付資料のとおり）

3 ヘルプマークの周知

（1）日 時 令和5年12月8日（金）

（2）場 所 JR福知山駅

（3）概 要 各機関におけるポスター掲示、チラシ配架、啓発マンガの全中学校等への配布などの従来の周知活動に加え、職員及びボランティアによる啓発活動を実施